

事業	事業項目	内容	担当	担当													収入予算	支出予算	備考	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
人財確保推進事業	学生向け啓蒙活動	・県内IT業界並びに当協会の会員企業に対する学生層、転職者層の理解・認識を深め、就職に結びつけるための啓蒙活動や採用支援活動を実施し、県内IT業界、会員企業の魅力をアピールし人材の確保に資する。 ・産学連携による会議を開催し、人材の地域定着化のための情報交換を行い、今後継続して取り組むべき課題を探る。 ・コロナ禍による社会情勢の変化に柔軟に対応し、コロナ後の常態（ニューノーマル）におけるキャリア形成への支援を見据えていく。	人財委員会（確保G）																	【活動】 ・従来どおり新卒採用を重視しつつ、首都圏等からのUJターン現状の把握を進める。 【コロナ禍】 ・従来型の対面による手法と共に、オンラインを活用する手法も柔軟に取り入れる。
			(1) 業界研究会・交流イベント MISA会員企業による大学、高専、専門学校、自治体向け出前形式の業界研究会を実施する。また、座談会等の学生との交流の機会を設ける。	MISA会員企業																300千円 〔会場費 広報費〕
	(2) インターンシップ 産学協同の実施体制のもとで、大学生、高専生、専門学校生等を対象にインターンシップを企画・実施する。 ・MISAが保有するインターンシップカリキュラムを活用する等、産学の現状と社会情勢にマッチしたインターンシップを実施する。 ・MISA会員企業の参画の機会を設け、学生との直接的な出会いの場を創出する等、会員企業の魅力発信に貢献する。	MISA会員企業、確保G事務局	準備作業															600千円 〔委託費 広報費〕	【数値目標】 ・実施回数は1回×4社、参加学生は40名。 【実施】 ・前年度の実績や、MISAインターンシップカリキュラムを活用する。 ・成果報告会をおこなう。 ・追跡調査を実施。	
	採用支援	(1) 新卒者対象企業説明会 MISA会員企業と大学、高専、専門学校等の学生との出会いの場としての企業説明会を実施する。 (2) UJターン事業 自治体、首都圏教育機関等と連携し、首都圏等からの就職、転職希望者の状況を把握し、企業の採用活動を支援する。	確保G事務局	○	○	○											○	440千円 〔参加費〕	450千円 〔会場費 広報費〕	【数値目標】 ・実施回数は4回、出展企業延べ40社、参加学生は合計150名。 ・追跡調査を実施。
			委員企業															○	200千円 〔会場費〕	【数値目標】 ・情報共有の場としての会議を2回開催する。 ・首都圏の教育機関訪問等を検討、実施する。
			MISA会員企業、伊達ICT事務局																1200千円 〔委託費 広報費〕	【固定費】 ・サーバ ・SSL ・システム保守 ・コンテンツメンテナンス 【広報】 ・主にウェブ広告を活用（予算600,000円） 【数値目標】 ・求人情報は60社 ・コンテンツ制作8件 【学生との連携】 ・学生のサイト運営への参加を検討。
	人材紹介	(1) 人材紹介会社との連携 MISA会員企業と個別の人材（新卒者・転職者）の出会いの場を創出する。実施においては有料職業紹介の認可を持つ企業を主体とする。	確保G事務局																	【数値目標】 ・紹介人数は25名、うち就職は15名。 ・活動は認可のある企業でおこない、委員会は企業と連携という枠組みとする。
	産学連携懇話会	(1) 大学等産学実践教育 連携会議 MISA会員企業と大学（短大を含む）の教授を対象として、学生のキャリア形成等に関する情報交換の場を設ける。 (2) 大学等産学IT就職促進 連携会議 MISA会員企業と大学（短大を含む）の就職担当者を対象として、学生の就職状況等に関する情報交換の場を設ける。 (3) 専門学校等 連携会議 MISA会員企業と専門学校の就職担当者を対象として、学生の就職状況等に関する情報交換の場を設ける。 (4) 職業訓練校等 連携会議 MISA会員企業と職業訓練校の担当者を対象として、訓練生の就職状況等に関する情報交換の場を設ける。	確保G事務局				○										○		350千円 〔会場費〕	【数値目標】 ・実施回数は2回（合同開催も1回とカウントする）。
			確保G事務局				○											○		【数値目標】 ・実施回数は2回（合同開催も1回とカウントする）。
			確保G事務局				○											○		【数値目標】 ・実施回数は2回（合同開催も1回とカウントする）。 ・実施目的は学生の就職状況の把握に特化する。
確保G事務局						○											○		【数値目標】 ・実施回数は2回（合同開催も1回とカウントする）。	